

一般質問発言通告書

議席番号 9 番

氏名 大谷 学

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 上水道事業の現状及び対応への取組について

(1) 有収率についての現状と他市との比較について

- ① 市街と郡部における過去5年間の現状は何%なのか、状況を伺う。
- ② 他市の状況と比較してどのように評価しているか認識を伺う。

(2) 戦略的漏水防止対策事業について

- ① 漏水防止に向けた検査や老朽管交換への体制や計画の状況を伺う。
- ② 空き家における止水管理の状況を伺う。

(3) 水質の外部評価について

- ① 宇都宮市上下水道局で作製した水道水をペットボトルにボトリングした商品「うつのみや泉水（せんすい）」がモンドセレクション金賞を受賞し、水道水が安心・安全でおいしい水であることを国際的に認めさせている。浜田市も外部評価に応募し市内外における認知度向上に取り組んでみてはと提案するが、認識を伺う。

2. 新規に実施される5歳児検診について

(1) 検診内容について

- ① 問診の中に「発達に関する設問」があるが具体的にどのような設問かを伺う。
- ② 問診の中に「情緒・行動に関する設問」があるが、具体的にどのような設問かを伺う。
- ③ 診察の中に「理解などを評価・判定」とあるが、何をどのように評価し何段階に判定するのか具体的に伺う。

(2) 検診にあたる人員体制について

- ① 医師、保健師、栄養士、教育委員会指導主事等の検診スタッフはどのような順で、あるいはどのような組み合わせで親子との検診に関わるのか流れを伺う。
- ② 検診スタッフの研修体制について伺う。

(3) 検診後の支援・指導体制について

- ① どのような体制を考えて準備しているのか認識を伺う。

3. シビックプライド（愛着と誇り）の醸成について

浜田は、いいところとの熱い思いが市民になれば定住・移住にはつながらない。

(1) 浜田版「日本遺産」としての「はまだ遺産」制度の検討に関する提案について

- ① 北海道には「北海道遺産」が、静岡県には「しずおか遺産」がある。岩手県遠野市には「遠野遺産」として次世代に残したい有形・無形の歴史文化遺産や地域のシンボルとなっている木や滝、洞窟などの珍しい地形など地域の宝として市民が推薦する制度がある。文化財指定のように要件が厳しくなく、市が独自に認定できることから自分の住んでいる地域を見つめなおし、改めてふるさとを知る機会となっている。施政方針にもある「主体的に地域にかかわる人づくり・地域づくり」にも通じる取組として提案するが、認識を伺う。
- ② 学校においても児童生徒が地域住民と推薦を検討することで、地域を知り、地域への誇りを感じる「ふるさと教育」につながると考えるが、認識を伺う。

4. 教育方針の内容について

(1) 「理数教育の充実」が示されなかった理由について

- ① 令和3年～7年までの過去4年間の教育方針においては「学校教育の充実」という項目の中に「理数教育の充実に努めてまいります」との記載があった。令和8年度の教育方針の中には記載がない。目的は果たしたということか、認識を伺う。
- ② 令和4年9月定例会議の個人一般質問において「理数教育の充実」については「理数科への進学者数の動向も評価指標の1つ」との意味の答弁が教育長からあった。その後の進学者数の動向をどのように受け止めているか、改めて認識を伺う。